【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【公表番号】特表2009-518127(P2009-518127A)
【公表日】平成21年5月7日(2009.5.7)
【年通号数】公開・登録公報2009-018
【出願番号】特願2008-544471(P2008-544471)
【国際特許分類】
*Ａ６１Ｌ　24/00　　(2006.01)*
*Ａ６１Ｆ　 2/82　　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ａ６１Ｌ　25/00　　Ａ
Ａ６１Ｍ　29/02

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月5日(2009.10.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
生体適合性の合成マクロマー組成物であって、
構造
Ｒ”－［Ｒ$_{1}$－Ｘ］$_{n}$　（ＶＩＩ）
を有する第１のポリマーであって、式中、Ｒ”は多糖類およびポリオール類からなる群から選択され、Ｒ$_{1}$はポリ（ヒドロキシ）酸であり、Ｘは、エポキシ、ハロゲン、イソシアナート、クロロホスファート類、酸無水物類、およびそれらの組合せからなる群から選択される官能基であり、ｎは１～１０の数である、第１のポリマー；および
構造
（Ｒ$_{4}$）$_{m}$－（（Ｙ）$_{p}$－Ｄ－（Ｙ）$_{p}$）$_{2}$－（Ｒ$_{5}$）$_{m}$　（ＩＸ）
を有する官能化ポリウレタンプレポリマーを含む第２のポリマーであって、式中、Ｙはポリマーバックボーンであり、Ｄは分解性または非分解性架橋基であり、Ｒ$_{4}$およびＲ$_{5}$は同じでも異なってもよく、ＮＣＯ、ＣＨＯ、およびＣＯＯＨからなる群から選択され、ｍは約１～約５０の数であり、ｐは約１～約３０の数であり、ｚは約２～約２０の数である、第２のポリマー
を含む、生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項２】
前記第１のポリマーに存在するＸ基が同じである、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項３】
前記第１のポリマーに存在するＸ基が異なる、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項４】
Ｒ”がポリエチレングリコールを含む、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項５】
Ｒ”がメトキシポリエチレングリコールを含む、請求項１に記載の生体適合性の合成マ

クロマー組成物。
【請求項６】
$R_4$と$R_5$が同じである、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項７】
$R_4$と$R_5$が異なる、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項８】
Ｙがポリアルキレンオキシドを含む、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項９】
Ｙがポリエチレングリコールを含む、請求項８に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項１０】
Ｄが、シクロデキストリン、ソルビトール、ポリフェノール、およびポリグリセロールからなる群から選択される、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項１１】
さらに、アミン架橋剤を含む、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項１２】
前記アミン架橋剤が、ジアミン類、芳香族アミン類、ポリアミン類、およびポリアミドアミン類からなる群から選択される、請求項１１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項１３】
さらに、生物学的に活性な物質および薬用物質からなる群から選択される成分を含む、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項１４】
さらに、酵素を含み、該酵素が前記生体適合性の合成マクロマー組成物の分解速度を上昇させる、請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物。
【請求項１５】
創傷を閉鎖するための組成物であって、
請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物を含み、該生体適合性の合成マクロマー組成物が該創傷に塗布され、そして硬化させて、それによって該創傷を閉鎖する、組成物。
【請求項１６】
前記創傷が外科的切開である、請求項１５に記載の組成物。
【請求項１７】
動物の組織の空隙を充填するための組成物であって、
請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物を含み、該生体適合性の合成マクロマー組成物が該空隙に適用され、そして硬化させて、それによって該空隙を充填する、組成物。
【請求項１８】
医療装置を動物の組織の表面に接着するための組成物であって、
請求項１に記載の生体適合性の合成マクロマー組成物を含み、該生体適合性の合成マクロマー組成物が該装置、該表面、または両方に塗布され、そして該装置、該生体適合性の合成マクロマー、および該表面が互いに接触され、そして該生体適合性の合成マクロマー組成物を硬化させて、それによって該装置と該表面を互いに接着させる組成物。
【請求項１９】
前記医療装置がインプラントである、請求項１８に記載の組成物。